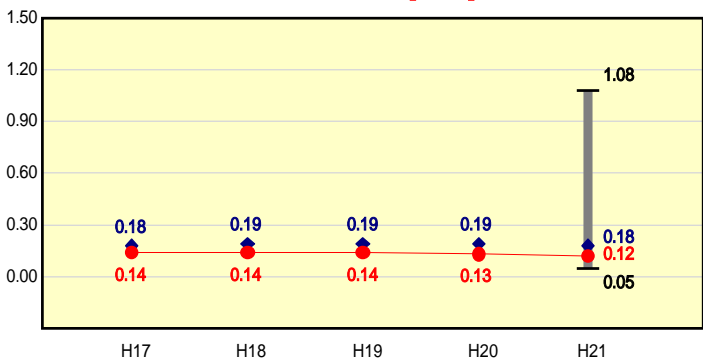


市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

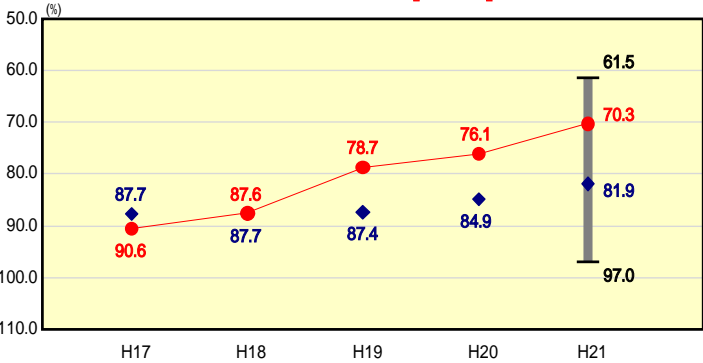
財政力

財政力指数 [0.12]



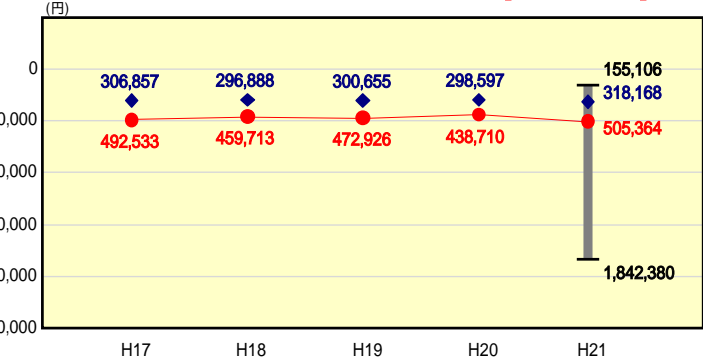
財政構造の弾力性

経常収支比率 [70.3%]



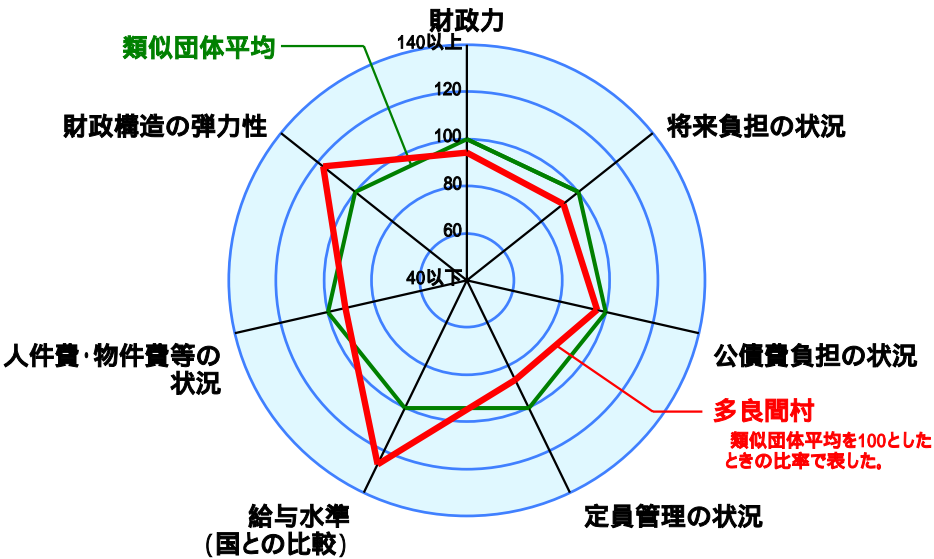
人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [505,364円]



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

人面標準	口積	1,325	人(H22.3.31現在)
歳入総額	財政規模	21.91	km ²
歳出総額		1,112,003	千円
実質収支		2,309,656	千円
		2,133,186	千円
		156,505	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

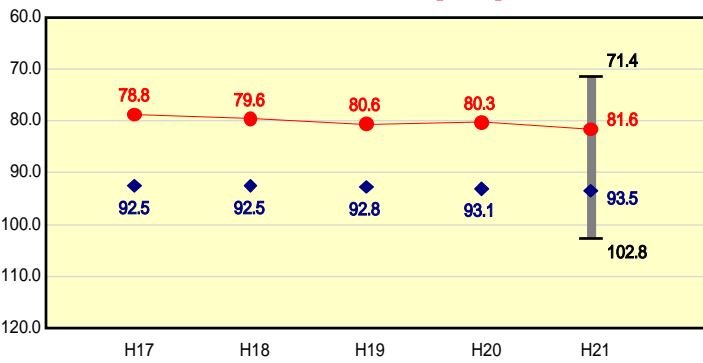
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。

給与水準(国との比較)

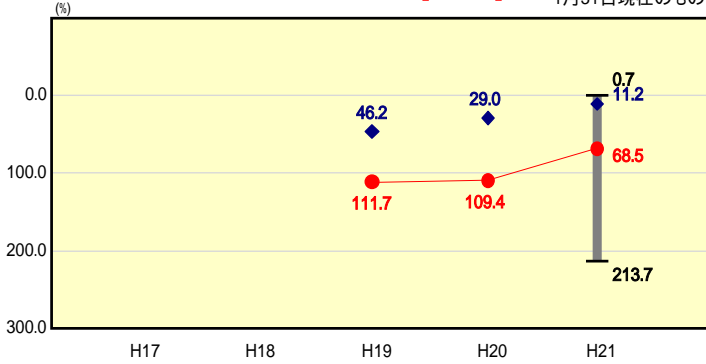
ラスパイレス指数 [81.6]



将来負担の状況

将来負担比率 [68.5%]

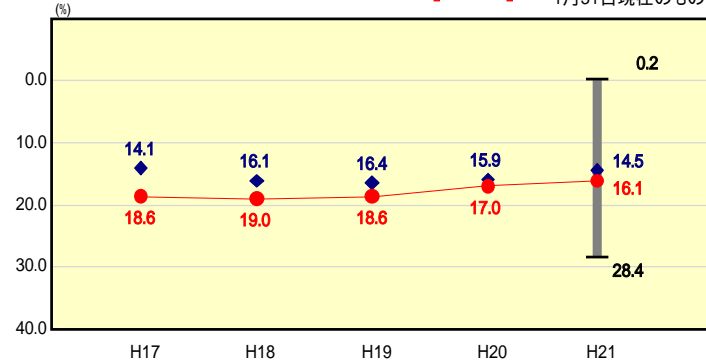
グラフ内数値は1月31日現在のもの



公債費負担の状況

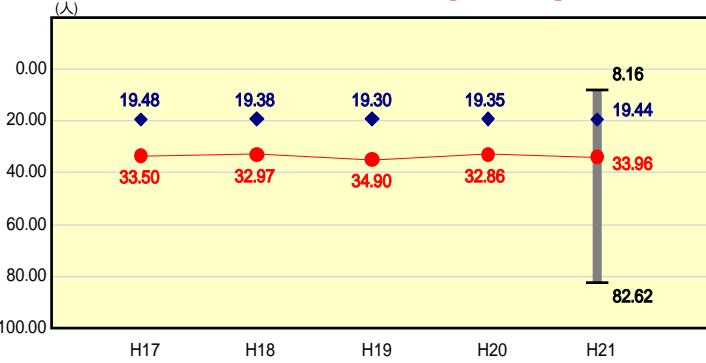
実質公債費比率 [16.1%]

グラフ内数値は1月31日現在のもの



定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [33.96人]



分析欄

・財政力: 村の財政基盤は弱く、前年度よりも0.01ポイント下がり0.12となっており、類似団体と比較しても低い水準にある。今後は、人件費、物件費等の削減を行い歳出を抑え税収の徴収率向上を図ること歳入確保に努め財政基盤の強化を図る。

・財政構造の弾力性: 経常収支比率70.3%と類似団体平均よりも低くなっているが、今後も経費節減に努める。

・人件費・物件費等の状況: 類似団体を上回っているのは、夢パティオたらま施設、一般廃棄物処理施設の運営を直営で行っていることなどが要因となっている。今後は民間で運営可能な部分については指定管理者制度の導入を進める等コスト低減を図っていく。

・給与水準: 類似団体を下回っており、給与の適正化に努め給与体系の見直しを図る。

・定員管理の状況: 類似団体を上回っており、事務分担の見直しを行う等適正な定員管理に努める。

・公債費負担の状況: 前年度より0.9ポイント減少しているが、今後も地方債の発行を抑制する等、公債費の健全化に努める。

・将来負担の状況: 類似団体を上回っており、その要因は一般廃棄物処理事業債(H11～H13実施)、夢パティオたらま施設整備事業(H11～H15実施)によるもので、今後は新規地方債の発行を抑制し将来負担の健全化に努める。